

令和3年1月7日

各位

有限会社ケアサービス米子
代表取締役 三代 充夫

新型コロナウイルス感染者の発生について(第2報)

1月6日(水)に、当社職員1名が新型コロナウイルスに感染したことをご報告いたしました。が、当該職員と接触のあったご利用者様、また当社職員の新型コロナウイルス感染症検査(以下「PCR検査」という)の結果が判明したため、第2報としてご報告いたします。

1. 経緯および感染者への対応

当該職員は、令和2年12月29日(火)に当社運営の社会福祉施設「鳥取ふれあい共生ホーム 照陽の家」で年内最終出勤日として入社・通常どおり勤務し、翌30日(水)夕刻から発熱し、自宅にて療養しておりましたが体調が回復しないため、令和3年1月4日(月)に医療機関を受診。さらに、県委託検査医療機関でPCR検査を受けた結果、陽性と判明しました。その後、米子保健所の指導の下、当該職員は入院協力医療機関に入院しております。

当該職員の新型コロナウイルス感染発覚にともない、1月4日(月)午後から1月5日(火)にかけて、当該職員と接触のあったご利用者様、当社職員約65名に対してPCR検査を実施。その結果、ご利用者様7名と職員6名の陽性が確認されました。この13名については、米子保健所の指導の下、現在、感染症指定医療機関および入院協力医療機関に入院しております。また、その他の職員1名も、1月4日(月)に体調不良であったことから医療機関を受診し、同日、民間検査機関でPCR検査を受けた結果、陽性であることが判明し、現在、入院協力医療機関に入院しております。

2. 今後の対応について

社会福祉施設「鳥取ふれあい共生ホーム 照陽の家」につきましては、鳥取県、米子市による合同対策本部、米子保健所と協議の結果、当面の間、サービス提供を休止させていただきます。なお、当社運営の「ケアサービス米子居宅介護支援事業所」、「ケアサービス米子訪問介護事業所」、「デイサービスセンター清願の郷」、「家政婦紹介所」は、今回感染が確認された施設とは別所在地であり、施設職員およびご利用者様との交流、接触はなく、行政の指導も入っていないため、協議の結果、通常業務への影響はないとのことで業務継続とさせていただきます。今後対応に関して変更がある場合は、随時ご報告いたします。

当社は、昨年から新型コロナウイルス感染防止のため、職員が一丸となり防止に向けた取り組みを実施してまいりましたが、今般、当社職員から感染者が発生する事態となり、ご利用者様やご家族の皆様、近隣住民の皆様にご多大なるご心配とご迷惑をお掛けしたことを心よりお詫び申し上げます。今後も行政をはじめとした関係機関と連携し、感染防止対策により一層努めてまいります。何卒ご理解ご協力の程、宜しくお願い申し上げます。